

<p style="text-align: center;">アジア・ビジネス修了論文演習 I Advanced Seminar on Asia Business I</p>	<p>(教員名) 李 捷生、有賀 敏之、金子 勝規</p>	
<p>アジア・ビジネス研究分野 探究科目</p>	<p style="text-align: center;">演習科目</p>	<p style="text-align: center;">必修</p>
	<p style="text-align: center;">2 単位</p>	<p style="text-align: center;">2018 年度・前期</p>
<p>I 科目の主題 アジア・ビジネス研究に関する修了論文（修士論文またはリサーチ・ペーパー）を作成するための研究指導を行う。</p>		
<p>II 授業の到達目標 アジアにおける企業経営・生産システム、ビジネス環境としてのアジアの地域経済および産業集積、労働市場・人事労務管理、貿易・金融問題等に関する修了論文（修士論文またはリサーチ・ペーパー）を作成するに当たり、そのための文献収集、資料調査や実態調査の方法、分析と論文作成の方法を実際の論文指導を通じて教授する。</p>		
<p>III 授業内容・授業計画 アジア・ビジネス研究における修了論文（修士論文またはリサーチ・ペーパー）を作成するための研究指導を行う。履修者それぞれの研究テーマに応じて、主たる指導教員 1 名と副指導教員を決めて指導に当たるのみならず、全員で修了論文の中間報告や集団的討議を行う機会を設ける。前期の修了論文演習 I では、履修者が以下のことをできるように指導する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各人の研究テーマに関して、問題意識を鮮明化かつ深化させる。 2 既存の研究文献サーベイをとおして、問題の分析方法を明確にする。 3 修了論文の全体の構成について考え、修了論文完成までのタイムスケジュールを作成する。 4 必要かつ適切な資料収集や実態調査を行う。 		
<p>IV 事前・事後の学習内容 各教員の指示に従う。</p>		
<p>V 評価方法 各自が進めている修了論文（修士論文またはリサーチ・ペーパー）の中間段階の報告やレポートによって評価する。</p>		
<p>VI 受講生へのコメント 特になし</p>		
<p>VII 教材 特になし</p>		